昭和3	1928	国分寺―府中間にバス。
4	1929	南武鉄道が川崎と立川間に開通した。 多磨犬猫霊園開園。
6	1931	満州事変。
7	1932	5・15事件。
8	1933	東京競馬場ができた。 国際連盟脱退。
10	1935	東京高等農林学校（今の東京農工大学）ができた。
11	1936	小河内貯水建設事業認可。
12	1937	日本と中国が戦争をはじめた。 関戸橋が開通した。
13	1938	国家総動員法。
15	1940	東京芝浦電気府中工場ができた。
16	1941	国民学校令。奇秀尋常小学校を西府国民学校とした。 日本がアメリカなどと戦争を始めた。
18	1943	小河内ダム建設工事一時中止。
19	1944	赤坂区乃木小学校の学童二〇五人の集団疎開を受け入れた。
20	1945	東京夜間焼夷弾攻撃で廃墟になった。 中国やアメリカなどとの戦争が終わった。
21	1946	府中消防署ができた。 多摩川大出水。
23	1948	小河内ダム工事再開。
25	1950	
29	1954	府中町・多磨村・西府村がいっしょになり府中市になった。
32	1958	市水道局が給水をはじめた。
38	1963	サントリー武蔵野ビール工場ができた。
39	1964	東京オリンピックが開かれた。
41	1966	四谷地区にバス開通。（京王団地～中河原駅～四谷六丁目）
42	1967	中央自動車道が調布と八王子間に開通した。 武蔵野線が開通し下河原線がなくなった。

昭和3	味噌やしょう油を自分の家でつくる家が多かったので塩が良く売れた。肉はめったに食べない。どうしてもと言うときはニワトリをつぶして食べた。 米の代金で一年間暮らすためお金をできるだけ使わずに必要な物は自分でつくった。
13	奇秀尋常小学校と四ツ谷尋常小学校を合併。（四ツ谷尋常小学校を四ツ谷分教場とする。一、二年生のみ）
15	はかり売り・あめ玉・しょ板・はえ取り紙・はえ叩き・マッチ・つけ木がよく売れた。
16	四ツ谷村分教場が廃止。
25	四ツ谷村教場校舎消失。（折からの激しい雨の中、村民総出の消火にも拘わらず…）
29	だいたいこのころに四谷通りができた。 四谷の人々は多摩川から砂利を取ることを禁止するように国にお願いを出した。（取りすぎて川の流れが低くなり用水が引けない、堤防が弱くなるため。）
32	ダムができて多摩川の洪水がなくなり心配が少なくなった。 多摩川が静かに流れるにつれて道ができ、家が建ち、店が並ぶようになり住む人が増えてきた。
39	東京オリンピックのための道路や建物を造るのに多摩川の砂利が使われた。
39	四谷が変わりだした。（仲見世の市川さん） 多摩川の砂利を取ることが禁止された。
42	多摩川大出水。